

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年6月27日
【会社名】	京セラ株式会社
【英訳名】	KYOCERA CORPORATION
【代表者の役職氏名】	取締役社長 谷 本 秀 夫
【本店の所在の場所】	京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
【電話番号】	075（604）3500（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 執行役員常務（経営管理本部長） 青 木 昭 一
【最寄りの連絡場所】	京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
【電話番号】	075（604）3500（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 執行役員常務（経営管理本部長） 青 木 昭 一
【縦覧に供する場所】	株式会社 東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

2019年6月25日開催の当社第65期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日 2019年6月25日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

1. 期末配当に関する事項

(1) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金80円 総額 28,940,292,720円

(2) 剰余金の配当が効力を生じる日

2019年6月26日

2. その他の剰余金の処分に関する事項

(1) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 3,000,000,000円

(2) 減少する剰余金の項目及びその額

別途積立金 3,000,000,000円

第2号議案 取締役16名選任の件

取締役として、山口 悟郎、谷本 秀夫、石井 健、触 浩、伊達 洋司、伊奈 憲彦、巖島 圭司、嘉野 浩市、青木 昭一、佐藤 隆、神野 純一、ジョン・サービス、ロバート・ウィスラー、溝端 浩人、青山 敦 及び 古家野 晶子を選任する。

第3号議案 取締役に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

取締役(社外取締役を除く)に対し、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給することとし、その総額は年額1億円以内、かつ親会社の所有者に帰属する当期利益の0.1%以内とする。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成 (個)	反対 (個)	棄権 (個)	無効 (個)	賛成率 (%)	決議結果
第1号議案	3,104,313	1,080	141	14	99.34	可決
第2号議案						
山口 悟郎	2,576,774	518,287	10,403	66	82.45	可決
谷本 秀夫	2,744,321	348,200	12,947	66	87.82	可決
石井 健	2,900,828	184,351	20,297	66	92.82	可決
触 浩	2,900,878	184,301	20,297	66	92.83	可決
伊達 洋司	2,900,194	184,982	20,299	66	92.80	可決
伊奈 憲彦	3,047,829	37,348	20,299	66	97.53	可決
巖島 圭司	3,047,800	37,378	20,298	66	97.53	可決
嘉野 浩市	2,900,352	184,826	20,298	66	92.81	可決
青木 昭一	2,896,862	188,320	20,294	66	92.70	可決
佐藤 隆	3,046,460	38,713	20,303	66	97.48	可決
神野 純一	2,984,688	100,483	20,303	66	95.51	可決
ジョン・サービス	2,901,088	184,082	20,306	66	92.83	可決
ロバート・ウィスラー	2,900,918	184,252	20,306	66	92.83	可決
溝端 浩人	2,944,305	156,411	4,763	66	94.22	可決
青山 敦	2,940,891	159,825	4,763	66	94.11	可決
古家野 晶子	3,093,644	7,076	4,759	66	98.99	可決
第3号議案	2,767,436	337,164	902	41	88.56	可決

(注) 1. 各議案の可決要件は次のとおりであります。

- ・第1号議案及び第3号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。
- ・第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 賛成率につきましては、本総会に出席した株主全員の議決権数（本総会前日までの事前行使分及び当日出席の株主分）を分母とし、そのうち各議案について賛成を確認できた議決権数のみを分子として計算しております。

(4) 上記 (3) の議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会に出席した株主全員の議決権数のうち各議案の賛成を確認できたものの合計により各決議事項が可決されるための要件を満たしたためであります。

以 上